

【プログラム】

(受付開始12:30～)

≪10月29日(木)≫

13:15～13:20 **【開会挨拶】**

五十嵐靖之 (北海道大学大学院先端生命科学研究院)

13:20～14:00 **【国内招待講演 L-1】**

リポミクス新技術による機能性脂質の探索研究の新展開

有田誠^{1,2} (¹理研 IMS・²横浜市大院生命医科学)

14:00～14:15 **【一般講演 O-1】**

植物の葉部におけるグルコシルセラミドの含量

○高桑直也¹・高橋宙之¹・長澤幸一¹・木下幹朗²・宮下和夫³

(¹農研機構 北海道農業研究センター・²帯広畜産大学 食品科学研究部門・

³北海道大学大学院 水産科学研究院)

14:15～14:30 **【一般講演 O-2】**

イチゴ種子エキスのヒト表皮三次元培養モデルでの角層セラミド合成に及ぼす影響

○竹田翔伍¹・下田博司¹・芋川玄爾²

(¹オリザ油化株式会社・²中部大学 生物機能開発研究所)

14:30～14:45 **【一般講演 O-3】**

分子イメージングを用いたスフィンゴミエリン分子種の組織内分布と制御機構の解明

○杉本正志^{1,5}・志水陽一^{2,3}・若林雅人⁵・吉岡健⁵・東野賢一⁵・沼田義人⁵・酒井祥太⁴・

木原章雄³・五十嵐靖之⁴・久下裕司^{1,2}

(¹北海道大学大学院医学研究科・²北海道大学アイソトープ総合センター・³北海道大学薬学研究院・⁴北海道大学先端生命科学研究院・⁵塩野義製薬株式会社)

14:45～15:00 **【一般講演 O-4】**

経口摂取した植物由来グルコシルセラミドの血中動態

○酒井祥太¹・三上大輔¹・向井克之²・五十嵐靖之¹

(¹北海道大学大学院先端生命科学研究院・²株式会社ダイセル)

15:00～15:15 **【一般講演 O-5】**

擬似セラミドおよびユーカリエキスによる敏感肌の過敏性改善効果

○野尻浩¹・石田耕一²・姚雪秋²・Liu Wei³・芋川玄爾⁴

(¹花王(株)研究所・²花王(中国)研究開発中心・³空軍総医院皮膚科・⁴中部大学 生物機能開発研究所)

15:15～15:30 【一般講演 O-6】

ラット皮膚 Sphingomyelin Deacylase の精製分離および同定

寺西康弘¹・桑原弘¹・川島 眞²・芋川玄爾³・伊藤-野上眞里⁴

(¹大日本住友製薬(株)研究本部・²東京女子医科大学・³中部大学・⁴東京医科大学)

15:45～16:45 【海外招待講演 S-1】

LC-MS/MS Analysis for Sphingolipid Metabolites in Alopecia, Atopic Dermatitis and Osteoporosis

Yong-Moon Lee (College of Pharmacy, Chungbuk National University, Korea)

16:45～17:45 【海外招待講演 S-2】

ROLES OF CERAMIDE AND ITS METABOLITES IN EPIDERMAL BARRIER FORMATION

Yoshikazu Uchida

(Department of Dermatology, University of California, San Francisco, Dermatology

Service and Research Unit, Veterans Affairs Medical Center, and Northern California

Institute for Research and Education, San Francisco, CA, USA)

18:00～20:00 【情報交換会】

(札幌アスペンホテル)

≪10月30日(金)≫

9:00～9:40 【国内招待講演 L-2】

エンドグリコセラミダーゼとその関連タンパク質:Visiting Old, Learn New

伊東信¹(¹九州大学 大学院農学研究院 生命機能科学部門・²バイオアーキテクチャーセンター)

9:40～10:20 【国内招待講演 L-3】

上皮細胞の細胞膜構造形成におけるスフィンゴミエリンの役割について

池ノ内順一 (九州大学 理学研究院)

10:20～11:00 【国内招待講演 L-4】

乳由来成分によるスフィンゴミエリンの吸収促進

森藤雅史 (株式会社明治 研究本部食機能科学研究所)

11:00~11:15 【一般講演 O-7】

小胞体ストレスによってセリンパルミトイル トランスフェラーゼサブユニット SPTLC2 の発現調節

○이수연, 朴泰植 (嘉泉大学生命科学部)

11:15~11:30 【一般講演 O-8】

アシルセラミド生合成と皮膚バリア機能における PNPLA1 の役割

○平林哲也¹・安城樹¹・妹尾勇弥²・柴田章貴³・直江綾乃⁴・石川准子⁴・池田和貴²・有田誠²・秋山真志³・村上誠^{1,5} (¹東京都医学総合研究所・²理研 IMS・³名古屋大学大学院医学系研究科・⁴花王株式会社・⁵AMED-CREST)

11:30~11:45 【一般講演 O-9】

酵素化学調製によるこんにゃく芋遊離セラミドの Sema3A-like 活性の分子メカニズム

○白杵靖剛¹・田村範子²・田村具博²・向井克之³・五十嵐靖之¹
(¹北海道大学先端生命科学研究院・²産業技術総合研究所・³株ダイセル)

11:45~12:00 【一般講演 O-10】

糖脂質は血液精巣関門のリモデリングに必要なタイトジャンクションストランドの配置を制御する

○横山三紀¹・市野瀬志津子¹・石井久美子²・栗原秀剛³・市野瀬省三³・只野一有富桂子⁴・多田昇弘³・寺澤和恵¹・井上カタジナアンナ¹・小林俊秀²・古川鋼一⁵・岩渕和久³ (¹医科歯科大・²理研・³順大・⁴日本薬科大・⁵中部大)

12:00~12:30 【ランチョンセミナー】

Rational Drug Discovery to Lysophospholipid Targets

Gabor Tigyi (Department of Physiology, University of Tennessee Health Science Center, Memphis, USA)

13:00~13:10 【総会】

13:10~13:20 【第6回 JSC Award表彰式】

【Young Investigator Award 表彰式】

13:20~14:00 【第5回 JSC Award受賞講演】

アトピー性皮膚炎とセラミド -アトピー発症メカニズム探索への30年間の歩み-

芋川玄爾 (中部大学 生物機能開発研究所)

14:00~14:15 【一般講演 O-11】

自然免疫活性化による慢性炎症性疾患発症におけるガングリオシドの役割

○井ノ口仁一 (東北薬科大学 分子生体膜研究所 機能病態分子学)

14:15～14:30 【一般講演 O-12】

ラクトシルセラミドの脂質マイクロドメインの構造と機能解析について

○岩渕和久^{1,2,3}・中山仁志^{1,3}・横山紀子¹・石井久美子⁴・小林俊秀⁴

(¹順天堂大学大学院医学研究科環境医学研究所・²同 医療看護研究科感染制御看護学分野・³同医療看護学部・⁴理研 脂質生物学)

14:30～14:45 【一般講演 O-13】

紫外線エンド吸収と分取セルを利用したグルコシルセラミドの改良定量法

○松本恵実・石野暢好・藤野和孝・牧岡富広・中塚進一

(長良サイエンス株式会社)

14:45～15:00 【一般講演 O-14】

高純度 ω -ヒドロキシ脂肪酸試薬の開発

中塚宏志・牧岡富広・藤野和孝・田村敦裕・松本恵実・○中塚進一

(長良サイエンス株式会社)

15:15～15:30 【一般講演 O-15】

Aldh3a2 ノックアウトマウスを用いたシェーグレン・ラルソン症候群の神経症状発症メカニズムの解析

○金武司¹・佐々貴之^{1,2,3}・高木秀侑²・永沼達郎¹・木原章雄^{1,2,3} (¹北海道大学大学院生命科学院・²北海道大学薬学部・³北海道大学大学院薬学研究院)

15:30～15:45 【一般講演 O-16】

リン酸化によるセラミド合成酵素の活性制御

○佐々貴之・平山泰佑・木原章雄 (北海道大学薬学研究院)

15:45～16:00 【一般講演 O-17】

スフィンゴ脂質のケミカルバイオロジー

○門出健次(北海道大学大学院先端生命科学研究院)

16:00～16:40 【国内招待講演 L-5】

表皮におけるアシルセラミド産生の分子機構の解明

木原章雄 (北海道大学薬学研究院)

16:40～16:45 【閉会挨拶】

大西正男 (藤女子大学人間生活学部)